

# ぱーとなーず

2013-3  
Vol.05

地域とけんみん信組をつなぐ情報誌



〈発行所〉  
山梨県民信用組合 総合相談センター  
〒400-0032 甲府市中央1丁目18-6  
TEL.055-233-4176



## ものづくり少年の夢

IIEN.Y (Industrial Information Exchanging Network. Yamanashi)

いいえん・どっと・わい会長

上野 政巳 さん (上野電子株式会社代表取締役)

ものづくりの人に共通するのが、稚気、良い意味での子供っぽさ。少年雑誌の付録に夢中になった幼いころの無心さを持ち続けている。上野さんもそんなものづくり少年の一人。

ものづくりのきっかけは、自宅のお蔵2階で電話交換機の束線加工を手がけたこと。未だにもものづくり少年の情熱は衰えず、作業服で現場を忙しく動き回る。上野電子(株)は、韮崎市に本拠を持ち医療器具MRIなどの心臓部である基盤づくりや携帯電話の基地局の設計などを手がける。今の夢は、燃料電池の商品化で仲間企業と知恵を絞っている。多忙を極める中だが、「異業種交流の場であるIIEN.Yは活力の泉」と交流会を年4~5回開催し、平成20年には全国大会を本県で開催した。

「平成の武田信玄」・・・ものづくり少年は、夢に向かい今日も走る。



私たちは  
献血推進キャンペーンを  
応援しています。

けんみんのグッドパートナー  
**YKS 山梨県民信用組合**  
<http://www.yamanashikenmin.shinkumi.jp/>

# 産学官連携のコミュニティ、 I I E N . Y

## I I E N . Y (いいえん・どっと・わい)とは



山梨県内のさまざまな産業分野で活動する産学官の関係者が専門分野を超えて、フラットでオープンに交流する場。そんな場から「良い縁」が生まれ、その縁に育まれたビジネスチャンスが拡大し新しい産業が双発するような、肩肘張らないけれど実り多いネットワークを目指して、平成16年11月に設立されました。このネットワークは、参加者全員で自主的に運営することを前提としており、肩書きを外した個人の立場で

会員になっています。会員数は現在約300名で、農業・製造業・サービス業など幅広い産業分野の民間企業、大学、行政、金融機関、NPOなどの関係者から構成されています。

正式名称は、「やまなし産業情報交流ネットワーク」といい、英語名の Industrial Information Exchanging Network. Yamanashi を略して、I I E N . Y と名乗っています。

## これまでの活動

年に1度の総会に加え、3~4ヶ月に1回、会員が所属する企業や大学の施設見学や講演を行う交流会（現在は、いいえん寺子屋塾）を開催し、フェイス・トゥ・フェイスの情報交流を行ってきました。これに加え、メーリングリストにより、会員相互間で日常的な情報交換を行っています。



平成20年10月には、活動目的が共通する「全国異業種交流ネットワークフォーラム (INF)」の全国大会を、県外から多数の参加者を迎え甲府市で開催し、多くの会員が開催実行委員会のメンバーとして、大会の成功に貢献しました。



## 最近の活動

一昨年からは、それまでの交流会に代えて、新たな産業情報の交流の場として、産業界で活躍する経営者や有識者などをお招きし、勉強会やディスカッションを行う「いいえん寺子屋塾」を開催しています。これまでの開催実績は次のとおりです。

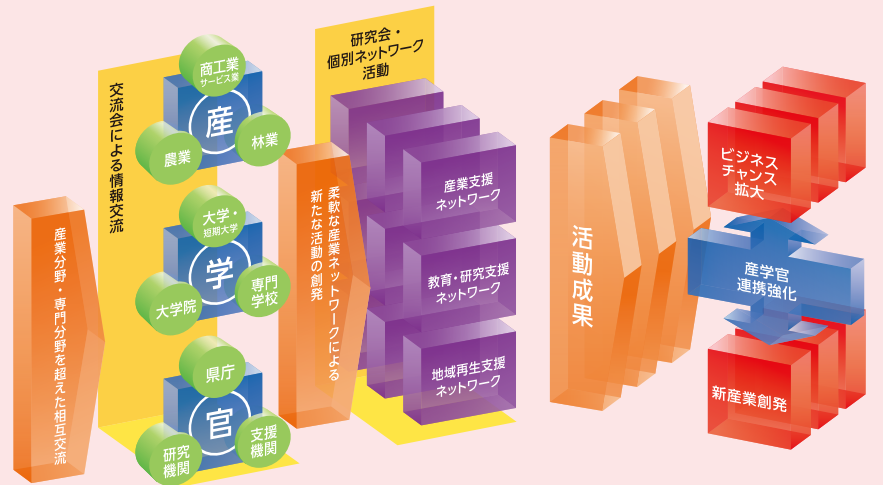
### ● 第1回 (2011.11.17)

(\*)米国外使館/東京アメリカンセンターとの共催  
クロスロード・ベンチャーズ代表  
ロバート・ゴールドバーグ氏  
『起業家精神と技術革新がもたらす雇用と景気回復-シリコンバレーからの報告』



ロバート・ゴールドバーグ氏

## ● I I E N . Y イメージ ●



### ● 第2回 (2012.2.8)

(財)上田繊維科学振興会 (AREC) 理事・事務局長 岡田 基幸氏  
『事業化成功は千に三つ ~地方の支援機関として成功しなかった事例にも埋め込むべきものとは~』



岡田 基幸氏

### ● 第3回 (2012.5.26)

モノヅクリンク. ネット代表  
川端 政子氏

『女社長が日本中のものづくり団体をつなぐ! 連携イノベーション ~モノヅクリンク. ネット~』

福島大学教授 小沢 嘉仁氏

『福島産業復興に向けての福島大学の取り組み』

### ● 第4回 (2012.10.10)

一般社団法人 3Dデータを活用する会 (3D-GAN) 理事 内田 研一氏  
『ものづくり産業とICT産業の接点を探る - 秋葉原で存在感を増している「3D-GAN」の正体は?』

〈第5回は、3月19日(火)に開催する予定です。〉

## 主な成果

会員の自主的な活動である研究会や、会員同士のコラボレーションの中から、国の地域資源活用事業計画の認定を受け、事業化を実現し、国内外でのブランド化に成功した事例が出ています。

## 目指す方向

設立当初に比べ、「産学官連携」という言葉は、一般にもなじみのあるものとして広まってきました。しかし、日頃の事業活動の中で十分に定着したとまでは言い切れません。産学官連携により新たなイノベーションを起こしていくためには、産学官それぞれの関係者が日常的に交流し、お互いに顔の見える、層の厚い産業コミュニティの存在が欠かせません。

I I E N . Y は、まさにこの産業コミュニティとなり、さまざまな分野の会員が産業の枠を超えて集まり、交流することで、新しい産業、新しいマーケット、新しい働き方などを創発し、山梨という地にイノベーションを起こすために、今後も活動を続けていきます。

会員登録などの詳細については、  
事務局 (やまなし産業支援機構内 055-243-1888) まで  
お問い合わせください。

# 中小企業景気速報

## 山梨県内下請企業の景況 (平成25年1月分)

推移			水準				
上昇	横ばい	下降					
			好調←				→低調

### 総括

県内景気は、半導体製造装置、工作機械関係に動きがみられず引き続き低水準の稼働状況にある。このような中、円安傾向、株高で景気回復に期待する声がある一方で、原材料、燃料価格の上昇による収益悪化を懸念する声が聞かれる。

#### 〈加工形態別の業況〉

#### 切削加工



パルプ関連や自動車部品関連の一部で比較的順調に稼働しているところもみられるが、工作機械、半導体製造装置関連で依然として動きが鈍く、全体的に低水準の状況。

#### 組立加工



太陽光関連装置、液晶製造装置の一部で順調とするところがあるが、工作機械関係で受注量の減少がみられたほか、半導体製造装置は引き続き低水準の状況にあり、総じて良くない。

#### プレス・金型



医療機器関連で比較的順調に稼働しているが、携帯電話、スマートフォン関係で受注減がみられたほか、自動車部品関連の動きが悪く、全体的に受注状況は芳しくない。金型も動きが鈍くなっている。

#### 板金加工



半導体製造装置関連、工作機械関連で動きが鈍いが、電力発電装置関連、制御機器装置が順調に推移しており、総じてますますの稼働状況にある。

#### 表面処理



(塗装・メッキ・熱処理)  
一部スマートフォン関連で動きがみられるが、工作機械、ロボット関連部品、半導体・液晶製造装置関連とも動きが鈍く、総体的に稼働率は低下したまま推移している。

#### 鋳物・ダイカスト



一部パルプ部品関連でますますの受注量を抱えているが、工作機械、半導体製造装置、ロボット等で動きがみられず、総じて低水準の稼働状況にある。

#### プラスチック・金型



アミューズメント関連等で比較的順調に稼働しているが、自動車部品関連を中心に動きが鈍く、全体的に芳しくない。金型は各社とも受注量を抱えており概ね順調。

#### 地場産業

(宝飾)  
全体的に厳しい状況にあるものの、展示会の反応は昨年より良く、若干明るい兆しもみられる。一方で円安により地金が高騰しており、製品価格上昇による消費マインド低下が懸念される。(和紙)  
全体的には前年を若干下回る生産水準で推移している。円安による輸入パルプや重油の価格上昇により採算性の悪化を懸念する声が聞かれる。

# 既視感(デジャヴ)ではない地域経済の強さ

公益財団法人 やまなし産業支援機構 専務理事 手塚 伸

日経ビジネス1月7日号に、「幸せな資本主義」という特集が掲載されました。内容は、「資本主義が本来所有するはずの『幸福の希求』という意義は失われたかのように見える。(中略)この仕組みに未来はあるのか。世界が模索する『幸福な資本主義』の最前線に迫る。」というものです。

ここでは、例えば、神奈川県女子高校生が、米国のNPOが運営する「Kiva」というマイクロファイナンス(開発途上国の借り手の声を集め、彼らに融資したいという世界の小口資金提供者を結びつける金融)を通じて融資した例や、破綻の危機に瀕していた英国の製紙会社ウーラード・アンド・ヘンリーが、株主主権主義と一線を画し、社員が全株式を買収することにより極めて良好な成績を収めている例などが紹介されています。

これらの事例に共通して言えることは、過度な利益追求あるいは自己資本利益率の極大化を戒め、顧客・雇用者利益を前提に経営を行っていること、この姿勢を保つため、ある意味ではハードルの高い倫理基準を課していることなどです。

さて、これらの事例をみると、「瞬」既視感(フランス語で「デジャヴ」)「実際は一度も体験したことがないのに、どこかで体験したことのように感じる」とに陥るのですが、記憶を辿ると、こうした動きは既にこの国で現実起きていたことに気づきます。

例えば、バブル崩壊の余波を受けて経営破綻したとされる

永代信用組合は、1989年に(株)プレスオルタナティブと提携して我が国初の市民バンクを設立し、適切なアドバイスや徹底的なコンサルティングに基づき、福祉・環境ビジネスに積極的に融資し、これによる貸し倒れは一切なかったとされています。

また、大阪の電気はんだごてメーカー「白光」では、バブル崩壊後の1992年、2年間で10%も売り上げが減少する危機に瀕した際、「ゼロベース計画」を実行しました。これは、「社長を廃止し、社員全員で情報を共有し全員が経営参画する。同時にボナナス、昇給なしの経営を進め、利益が出たら全部従業員で分ける。」というものでした。結果、黒字転換、利益は社員全員で分けたのですがこれはウーラードの事例に重なる実践です。

米国が覇権国として進めたグローバルゼーションは、リーマンショックで崩壊し、その後を窺う中国もチャイナリスクなどの問題を抱え混沌とした状況が続いており、今後簡単に何れかの極に収束するとは考えられない状況が続くと思われまます。

こうした情勢の中で、我が国では、グローバルゼーションに乗り遅れたとか、中国・韓国の組み合わせ型経営の後塵を拝したとか、他国との比較論議に終始していますが、実は、ここで紹介したように、今日グローバルに求められていることは、「既視感」ではなく、我が国では、既に地域の町工場や金融機関の中で確かなビジネスモデルとして育まれていたのです。

経済の先行きに若干の明るさが見え始めた今こそ、こうした地域経済が本来持つ強さを見直すべきではないでしょうか。

# 老舗の伝統がつくる新しい山梨の味

株式会社 湊與

天正5年(1578年)海産物問屋として甲府市に創業した株式会社湊與の飯島禎典(のりひで)専務は14代目の若き経営者です。

現在の株式会社湊與は魚、野菜、肉などの生鮮3品を扱う食品卸問屋ですが、流通の構造が変化する中、市場規模が減少する卸売業の将来をどうするか考えました。

こうした中、6代目の湊屋藤右衛門から続く伝統的「煮貝の技術」を活用し、新しい伝統食の商品開発に挑むこととし、国の「地域産業資源活用事業」の認定を受け、その試食品づくりを進めました。

商品は「鮑の煮貝」そのものではなく、幼い頃食卓の上にあつていろいろな食材につけていた

「鮑の醤油だれ」が脳裏に浮かび、これに決めました。

もう一つは、地域資源でもある地元の

「甲州牛・甲州ワインビーフ」が自然と浮かんできました。この牛肉を「鮑の醤油だれ」に漬ければよいのではないかと。

しかし、この新しい商品開発は単純なものではありませんでした。4年間の試行錯誤の結果、肉と鮑の醤油だれのバランスのとれた軟らかく懐かしい味、生食に近い食感を持つ「牛肉のロースト鮑醤油仕立て」が完成しました。

2012年、この「牛肉のロースト鮑醤油仕立て」を国際的に有名な食品品評会「モンドセレクション」に初めて応募し最高金賞を受賞されました。

飯島専務は、「この商品の良さを世界的に認め知ってもらったことはうれしいことです。また、この受賞は老舗の伝統を守るだけでなく、時代に合わせ柔軟に対応してきたから、この商品が生まれたという企業戦略が評価されたものと思います。」と話していました。



14代目 飯島専務



# 年金 相談

## 10年以内の国民年金保険料が 納付可能に

国民年金の保険料の納め忘れのある方は、納めることができる期間が過去2年から10年に延長されています（「国民年金保険料の後納制度」といいます）。これは法律改正により納付できることになったもので平成27年9月までに限られます。

後納制度による保険料の納付は、過去10年以内の国民年金保険料の未納、または未加入の期間がある方が対象となります。ただし、老齢基礎年金を受給している方は対象となりません。（老齢基礎年金は通常65歳の支給となりますが、繰上げ請求している場合は、後納制度は利用することができません）

国民年金保険料を納付することにより、将来受け取る年金額が増額されます。また、年金を受給するために必要となる加入期間が不足している方は年金の受給が可能になることもあります。

後納制度による過去3年度以前の納付にあつては、当時の保険料額に一定の金額が加算されます。（例えば、平成25年3月までに平成14年度の後納保険料を納付する場合は当時の1ヵ月分の保険料に

1,640円が加算され月額1万4,940円となります）

後納制度を利用するには、年金事務所への申込みが必要となります。後納制度の対象となる方には日本年金機構より順次、お知らせと併せて後納保険料の申込書などが送られています。

申込書を記入し年金事務所へ提出されますと審査のうえ、承認通知書と納付書が送付されますので、その納付書にて、期限までに金融機関、郵便局、コンビニエンスストアで納付します。なお、申込書は日本年金機構のホームページからダウンロードすることもできます。

保険料の納付により年金がどのくらい増額するかなどの相談を「けんみん信組」でもお受けいたしますのでお気軽にお申し出ください。

専門スタッフが答えする年金相談フリーダイヤルも併せてご利用ください。

●年金相談フリーダイヤル  
0120・487・652

# けんみん信組 スリーBサポート

オリックス(株)提携ローン



環境配慮事業者向け

ISO14001などの環境認証又は当組合所定の「環境チェックシート」の項目に該当する方及び法人

ご融資  
金額

100万円以上  
2,000万円以内

ご融資  
利率

当組合所定の利率で  
対応いたします。  
(別途保証料がかかります)

ご融資  
期間

6ヶ月以上7年以内

詳しくは窓口へおたずねください。

## 守屋 守主任、振込め詐欺防止で受賞 ～勝沼支店～

このほど守屋 守営業係主任が、振込め詐欺の未然防止に協力したことで、日下部警察署長から表彰を受けました。守屋主任は、取引先を訪問した際、「今、不審な電話があった」との相談を受けました。内容を確認すると還付金詐欺の疑いがあることから注意を喚起するとともに警察への相談をアドバイスしました。



## 福田美佐子さんのパンフラワー展を開催 ～城南支店～

このほど城南支店で取引先である福田美佐子さんのパンフラワー(粘土細工)展が開催されました。一見しては本物の花や果物と見間違えるような繊細な作品で、作成には1ヵ月から大きいものでは5ヵ月もかかるそうです。昨年6月に開催したところ、ご来店されたお客様に好評であったことから、再度の開催となりました。



## 支店 紹介 荊崎支店



## 「お客様のお役に立てる金融機関」をモットーに

荊崎支店は昭和30年9月に旧荊崎信用組合本店として開店致しました。その後3度の組合の合併により旧武田信用組合本店、旧美駒信用組合本店、山梨県民信用組合荊崎支店として現在に至っており、57年という長い歴史があります。

店舗は荊崎市の中心に位置し、周囲にはJR荊崎駅、市役所、病院、学校等の主要な施設が点在しており、また広い駐車場も完備しているため大変利便性の高い店舗です。職員は男性職員10名、女性職員5名の合計15名で、「お客様のお役に立てる金融機関」をモットーにお客様が

気軽にご用を申し付けて頂けるような窓口対応を心掛けています。また、当地荊崎市は武田家発祥の地であり「武田の里にらさき」として全国にその名を馳せており、当支店の5名の営業係も武田の精鋭部隊さながらに荊崎市全域で訪問活動を展開し、何かお客様のお役に立てることがないかを常に考えながら活動しています。

お客様からのどんな些細な相談にも誠意をもってお答えし、きめ細かなサービスが提供できるよう努め、職員全員がお客様に満足して頂ける店づくりを目指しています。

## 逸店・逸品 紹介

株式会社  
ケルンコーヒー



代表取締役  
白砂行教さん



国道20号線を西に向かい旧白州町のサントリー白州ディストラリー入口の手前右に白砂さん手作りのログハウス風の赤い店舗が北の杜に溶け込む。「まじめにじっくり取り組むこと」が長寿の秘訣と語るの白砂さん。父親が昭和40年に開店して以来、半世紀近くが過ぎる。メニューは、各種コーヒーからスイーツ、それにカレーやパゲッティなどの軽食。甲斐駒神社の脇から取水した南アルプスの水に、やや深煎りのコーヒーは大人の味。隣には、自家焙煎のコーヒーやグッズを販売するショップがあり、今は春限定の「さくら珈琲」が華やかさを醸し出す。

特典

「ばーとなーず」を見たと言って下さい。  
自家焙煎コーヒーが10%の増量になります。  
(2013.5月末まで)

場所：北杜市白州町鳥原2913  
フリーダイヤル：0120-50-4110